

広報

# こうさ

Public Relations Kosa-Town Kumamoto



Contents 3月号・目次

特集 ■P 2～3：昔の暮らしを体験してみよう！「とつげき！甲佐の資料館！」を開催

まちの話題 ■P 4：統合甲佐小学校体育館しゅん工式

国民健康保険 ■P 6：平成22年度国民健康保険被保険者証の交付日程

木の風景 ■P 16：船津阿蘇神社のスギ

No. 488

3

毎月1日発行

March 2010



# 昔の暮らしを体験してみよう！

## 西村民俗資料館で「とつげき！甲佐の資料館！」を開催

昔の人は、どんな暮らしをしていたのか、機械化される前は、どんな道具を使っていたのか、どんな知恵と工夫を凝らして生活していたのか。

西村民俗資料館に保管されている昔の道具などを実際に使って、昔の暮らしの体験会が開催されました。

2月21日(日) 仁田子の西村民俗資料館で、「とつげき！甲佐の資料館！むかしのくらしを体験しよう」と題して、同資料館に保管されている道具などを利用しての体験会が開催されました。

昔の人が暮らしの中で、どのような道具を使い、工夫を凝らしていたのかを実際に体験することを通して、人の知恵や技術によって発展してきた歴史と文化を振り返ることを目的に、町教育委員会が主催。

体験会では、同資料館に保管されている道具などの展示や、実際に道具を使って作業を行う体験教室を実施。町文化財保護委員と仁田子老人会の皆さんの協力を得て開催され、地域の子どもたちから高齢者まで約80人が参加しました。

資料館内では、昭和初期の民具や農具など約200点を展示。展示品には、道具名と使用目的・方法を記





入した札を付けて公開し、町文化財保護委員による道具についての詳しい説明が行われました。見学する高齢者からは、昔の生活において必需品だった道具を眺めては懐かしい話が飛び出し、昔話に花が咲きました。また屋外では、実際に道具を使っ

ての体験教室を開催。唐箕（とうみ）などを使った農作業や引き臼による粉引き、むしろ編み、縄ないなどの作業体験や、竹馬遊びやこま回し、竹とんぼ遊びなど昔の遊び体験も行われました。体験教室では、仁田子老人会の皆さんから子どもたちに、機械化される前の昔の農業について説明が行われた後、唐箕を動かしてみたり、縄ないをしたりして昔の生活を体験しました。

▼西村民俗資料館に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096・234・2447



## ●西村民俗資料館（仁田子）



西村民俗資料館は、1984（昭和59）年10月に西村一生さんから町に寄付された施設で、敷地内には収蔵庫も設置されています。現在までに町教育委員会が収集した200点以上の民俗資料が保管され、農林業や養蚕などの歴史的・文化的な道具が収められています。

資料館は、もともとは西村さんの家屋で、1877（明治10）年の西南戦争時に一度焼かれた後、翌年に建てられました。建築設計は、当時の地主用として建てられたもので、土間を広く作ってあるのが特徴的です。建築にあたっては鉄釘を一切使用せず、くり込み式を用いています。また、家屋裏にある蔵は、天保6（1835）年に建てられたものが、現在まで残っています。

敷地内にある西村展蔵氏の顕彰碑は、同氏が上海大道政府の最高顧問を務めた際の友人や同氏の門下生らにより、1970（昭和45）年に建てられました。碑文は、鈴木貫太郎内閣時の書記官長・迫水久常氏（同氏の門下生の一人）によるものです。

▼完成した甲佐小学校の新体育館。延べ床面積は1,500平方メートル。



## 統合甲佐小体育館が完成

統合甲佐小学校体育館しゅん工式

統合甲佐小学校体育館改築工事がしゅん工し、2月10日（水）甲佐小学校（吉見和洋校長205人）の新体育館でしゅん工式が開催されました。

式典は、町が主催。発注者の奥名克美町長をはじめ、町執行部、町教育関係者、町議会議員、請負業者など約70人が出席。奥名町長が「旧体育館は老朽化が激しく耐震強度不足のため、新体育館を建築しました。学校教育での利用はもとより、地域からの要望や社会体育への対応などを考慮した利便性の高いもの

です」とあいさつしました。同工事は、条件付一般競争入札として、昨年6月22日（月）に入札。予定価格は3億5,382万9,000円で、和久田建設株式会社が3億3,76万3,000円（いずれも税抜き）で落札しました。

新体育館は、延べ床面積1,500平方メートルで旧体育館の約1・5倍の広さ。鉄筋コンクリート造（一部鉄骨）平屋建てで、アリーナ部には観覧席が設けられるなどの工夫が凝らされた造りとなっています。

## いつも給食おいしいね

全国学校給食週間で甲佐小がふれあい給食会開催

1月27日（水）甲佐小学校（吉見和洋校長205人）で、ふれあい給食会が開催されました。

同会は、全国学校給食週間（1月24日（日）～30日（土））の取り組みの一環として開催。同小多目的ホールで、3・4年生が、奥名克美町長、師富省三副町長、溜渕誠也町教育長と一緒に給食を食べて交流。この日

の献立の米粉パン、ポトフ、サラダ、牛乳、手作りゼリーを食べながら、給食や学校生活などについて会話が弾みました。

また、町学校給食センター（中林健次所長）では、学校給食の大切さについて理解を深めるための取り組みとして、町内児童が制作したポスターや標語などの作品を募集し、町生涯学習センターに展示しました。



▶奥名町長とテーブルを囲み会話を弾ませて給食を食べる甲佐小児童

## 高齢者を連携・協働して見守る

高齢者ネットワークサポート説明会

2月23日（火）町生涯学習センター・ホールで、高齢者ネットワークサポート説明会が開催されました。

御船警察署の主催。同署管内の行政関係者、老人施設関係者、企業など約200人が参加。

高齢者サポートネットワークとは、行政機関や各種団体、地域社会が連携して高齢者に関する情報を共有し、見守りや安否

確認などの活動を行い、事故や事件に対して適切な対処を図るために構築する連携体制。インターネットなどを活用して情報を収集・発信し、高齢者の安全・安心を図ります。

本山秀樹署長は「九州初の試みで前例のないものだが、関係企業やボランティアの皆さんの積極的なご協力をお願いします」とあいさつしました。



▶町生涯学習センターでの高齢者サポートネットワーク説明会

# 磨かれた家族のハーモニー

## 家族コーラス「左座家」が県大会で最優秀団体

2月7日(日)宇城市で第8回熊本県ヴォーカルアンサンブルフェスティバルが開催され、下田口区の家族コーラス「左座家」がMIP(最も感動的な賞)を受賞しました。

同大会は、熊本県合唱連盟の主催。51グループが出場し、少人数編成でのハーモニーを披露。童謡「七つの子」などを演奏した「左座家」は同賞受賞により、

今月20日(土)から福島県で開催される第3回声楽アンサンブルコンテスト全国大会に、県代表として出場が決定しました。

大会を振り返り、代表の守さんは、「第1回大会出場をきっかけに家族での活動を始めたので、MIPという結果は非常にうれしい。全国大会では、熊本の最優秀団体の名に恥じない演奏をしたい」と語りました。



▶「左座家」の(左から)由紀さん、彰さん、彩音さん、守さん



◀乙女小まつやま塾の農場に子ども小屋を建て始めた児童たち

## 廃材を使った小屋づくりに挑戦

### 乙女小まつやま塾

2月17日(水)甲佐町放課後子ども教室「乙女小まつやま塾」で、廃材を使った小屋づくり体験が始まりました。

同塾は、放課後に地域住民の参加協力を得て勉強や体験学習などに取り組み、地域社会で子どもたちをはぐくむことを目的に、町教育委員会が主催。毎週水・金曜日に活動しています。今回の小屋づくり体験は、電

柱などの廃材を利用して同塾の農場で建築開始。児童たちは、のこぎりやのみを使って建材を整え、棟上げまで行いました。

同塾でコーディネーターを務める宮本松雄さん(南三箇区)は「家の手作りに挑戦することで、児童の可能性を広げてあげたい。完成したら宿泊体験などを通して、豊かな心をはぐくんであげたい」と話しました。

## 郡市対抗駅伝で連覇

最優秀選手に栗田嶺競技者(上早川一区)



▲上益城郡チームに選出された(写真前列左から)伊藤、梅本、荒田、(後列左から)米村、岡本、栗田の各競技者

2月14日(日)第36回郡市対抗熊日駅伝大会が開催され、上益城郡チームが前回に引き続き優勝し連覇を達成しました。

同大会は、熊本陸上競技協会・熊本日日新聞社主催。天草市役所前からびふれす熊日会館前(熊本市)までの14区間105・3<sup>キ</sup>で争われ、19チームが出場。郡チームが5時間25分2秒で2年連続3度目の優勝を飾りました。

本町からは6人が選出され、4人が出場。1区は、梅本祥太競技者(甲佐中1年・和田内区)が4位で力走。6区を岡本峻悟競技者(宮崎産業経営大1年・古閑区)が区間8位でつなぎ、9区の栗田嶺競技者(熊本工高2年・上早川一区)と12区の米村崇志競技者(熊本工高2年・芝原区)が区間1位の走り

で後続を引き離して独走態勢を築き優勝に貢献しました。

栗田競技者は、大会最優秀競技者賞を受賞しました。

また、伊藤大貴競技者(御船高3年・下豊内区)と荒田昇輝競技者(甲佐中2年・浅井区)も選出されました。



# 国民健康保険

## ◆ 平成22年度国民健康保険被保険者証を交付します

● 被保険者証の切り替えをお忘れなく

現在交付していません国民健康保険被保険者証（被保険者証）の有効期限は、3月31日（水）までとなっております。

そこで、下記の日程で、平成22年度被保険者証を交付します。

国民健康保険加入世帯の世帯主は、指定された日時および場所に、現在使用中の被保険者証をお持ちになり、必ず交付を受けてください。

※当日、やむを得ない理由で家族以外の代理人に被保険者証の受け取りを依頼する場合は、委任状が必要です。

※交付日程の時間に、指定の場所に来ることができない場合は、後日、町住民生活課窓口で交換してください。

● 平成22年度から被保険者証がカード方式になります

平成22年度から、世帯単位の被保険者証から個人単位でご利用いただけるカード式の被保険者証に変わります。

### ■ 平成22年度国民健康保険被保険者証の交付日程

月日	時間	行政区名	場所	月日	時間	行政区名	場所
3月23日 (火)	9:25～9:40	本坂谷区	本坂谷公民館	3月25日 (木)	9:00～9:20	船津区	船津公民館
	9:50～10:05	谷内区・堂ノ原区・鹿里区	谷内公民館		9:30～9:50	麻生原区	麻生原公民館
	10:15～10:30	広瀬区	広瀬公民館		10:00～10:20	世持区	世持公民館
	10:40～10:55	西原区・井戸江区 (柳瀬のみ)	西原集会所		10:30～10:50	南三箇区	南三箇公民館
	11:05～11:20	小鹿区	小鹿集会所		11:00～11:20	中山区	中山公民館
	11:30～11:50	上揚区・安平区・井戸江区	宮内集会所		11:30～11:50	津志田区	津志田公民館
	13:30～13:50	上豊内区	上豊内公民館		13:30～13:50	上田口区	上田口公民館
	14:00～14:20	下豊内区	下豊内公民館		14:00～14:20	下田口区	下田口公民館
	14:30～14:50	東寒野区	東寒野公民館		14:30～14:50	田原区	田原公民館
3月24日 (水)	15:00～15:20	西寒野区	西寒野公民館	3月26日 (金)	15:00～15:20	府領区	府領公民館
	15:30～15:50	岩下一区・二区	町総合保健福祉センター		15:30～15:50	和田内区	和田内公民館
	9:00～9:20	中横田区 (内田・庄分・立神)	町トレーニングセンター		9:30～9:50	辺場区	辺場公民館
	9:30～9:50	下横田区	下横田公民館		10:00～10:20	糸田区	糸田公民館
	10:00～10:20	浅井区	浅井公民館		10:30～10:50	北早川区	北早川公民館
	10:30～10:50	中横田区 (目野・宮ノ尾・中尾)	中尾公民館		11:00～11:20	早川区	早川公民館
	11:00～11:20	有安区	有安公民館		11:30～11:50	中早川区	中早川集会所
	11:30～11:50	横田区	横田公民館		13:30～13:50	吉田区	吉田公民館
	13:30～13:50	上早川一区・二区	上早川公民館		14:00～14:20	芝原区	芝原公民館
3月26日 (金)	14:00～14:20	上早川三区・四区	上早川公民館	14:30～14:50	古閑区・八丁区・山出区	山出公民館	
	14:30～14:50	大町区	大町公民館	15:30～15:50	上早川五区	六谷公民館	
	15:00～15:30	仁田子区・緑町区	町総合保健福祉センター				

# 人権

◆ **こころ豊かに共に生きるII**  
シリーズ⑨

● 人間には一人ひとり役割があります

鳥取大学医学部教授 藤井輝明  
人間は一人ひとり違った顔の表情を持って生まれてきます。たまたま顔に病気を持って生まれたからといって、下を向いて歩かなければならない、あるいは引けめ意識を持って生きていかなければならないというのは、非常におかしな話です。私は顔に血管腫という

病気がありますが、それはたまたまそういう障がいを持って生まれたてきた、それも一つの個性ではないでしょうか。

わたしたちは、「熊本県容貌障害者家族会」という会を立ち上げました。この会は顔にあざ・疾患を持つている人たちの集まりです。「人間はそれぞれ固有の顔を持っている。たまたま疾患があるからといって、哀れみを受けたり、否定的な目で見られるのはおかしいではないか。私たちはこの顔を誇りに思っ、堂々と生きていこうではないか」。こういう前向きな

意味を込めています。この会には、遺伝疾患、外傷、やけど、交通事故、さまざまな事故によって裂傷を負った方もおられます。

顔に傷のある人と接した時に、安易な慰めや励ましは禁物です。まず、当事者の話に耳を傾けてほし。決してわかったようなことを言う必要はないのです。人間は生きていく限り、必ず、社会なり自分のコミュニティで多くの人たちの中に立っています。すべての人は生きていく限り価値があります。当事者が近くにおられる場合は、ぜひ、その人の話を聞きなが

ら、「あなたのことを大事に思ってくれる方がいらっしやいます」と対話してほしいと思います。

人間には、必ず「自尊心」(自分を尊ぶ感情)というものがあります。顔に障がいやハンディを受けて落ち込んでいる中でも、「あなたのことを大事に思ってくれている人が必ずいるのだから、あなた自身、自分のいいところをもう一回見つめ直して、前向きに生きていきましよう」。そういうことを、ごく自然な会話の中で、肩ひじ張らず、さりげなく伝えるようになってほしいと思います。

# 農業

◆ **戸別所得補償制度モデル対策が4月からスタート**

農林水産省では、自給率向上のために麦や大豆、米粉用米などについて分かりやすい助成体系の下で生産拡大を促す対策と、水田農業の経営安定を図るために恒常的に赤字に陥っている米に対して補てんする対策を併せて行います。

● 自給率向上事業(水田活用自給力向上事業)

交付対象者は、交付対象作物を生産する農業者・集落営農組織で、

米の生産数量目標の達成に関わらず助成しますが、調整水田などの不作付地は助成対象外になります。

◎ 交付単価(10㏎当たり)

- ・ 麦、大豆、飼料作物 35,000円
- ・ 新規需要米(米粉用・飼料用・飼料種) 80,000円
- ・ そば、なたね、加工用米 20,000円
- ・ そのほかの作物 10,000円程度
- ・ 二毛作助成 15,000円

※捨て作りにには交付されません。

● 米のモデル事業(米戸別所得補償モデル事業)

交付対象者は、「生産数量目標の範囲内」で主食用米を生産した販売農家・集落営農のうち、水稲共済への加入者または平成21年度での出荷・販売実績がある人で、交付対象面積は、主食用米の作付面積から、自家用米分として一律10㏎を差し引いた面積になります。

◎ 交付単価(10㏎当たり)

- ・ 定額部分 15,000円(当年産米の販

売価格いかに関わらず交付) 変動部分

平成22年産米の販売価格が、過去3年間の平均販売価格を下回った場合において、その差額を基に算定し交付。

● 加入申し込みと支払いについて

交付金を受けるためには、加入申請書などの提出が必要です。交付金は、国から農業者が指定した口座に直接支払います。

加入申し込みは4月から6月まで、交付金は12月から翌年3月までの間に支払います。



▼公民館主催講座のご案内  
町民大学閉講式の開催について

●町民大学 講話および閉講式

- ・日時  
3月30日(火) 午前10時
- ・会場  
町生涯学習センター・ホール
- ・講話  
○演題  
「肩、腰、ひざの痛みの解消法について」  
○講師  
松尾 洋さん(くまもと健康支援研究所長)
- ・閉講式 午前11時30分開式

多くの皆さんの出席をお待ちしています。

▶第4回町民大学  
「植木市見学」を開催

1月27日(水)の第4回町民大学は、県農業公園(合志市)を訪れ「植木市見学」を行いました。



▲大にぎわいの植木市を見学し、買物を満喫した参加者

ともに、農産物や加工品などの即売も多数出店。当日は、春が訪れたかのような暖かさに恵まれた見学日和で、52人

春の訪れを告げる恒例のJ A植木市には、庭木や花、鉢物など約120万点が並ぶと

が参加。多くの人出のにぎわいの中、一軒一軒立ち寄ってお目当ての苗木などを前に生産者のアドバイスを聞いたたりして、買い物を楽しみました。

60歳代の女性は、「毎年楽しみにしています。植木市を通して、たくさんの方々と顔見知りになれてよかったです」と、買い物袋を両手に抱えて会場を見学しました。

▶こども講座  
バレンタインチョコ作り

2月13日(土)のこども講座は、「バレンタインチョコレイト作り」と題して、町農業研修センター調理室でクランチチョコレイト作りをしました。参加者20人。白と黒の2種類のチョコレイトを砕いて湯せんにかけて



▲おいしくてかわいらしく完成した手作りお菓子

蔵庫で冷やし固めて、クランチチョコバーを作りました。また、チョコが固まるまでの時間を利用して、ホイップクリームを使ってデコレーションするカップケーキ作りにも挑戦。最後に、手作りチョコとケーキをラッピングしてかわいらしくリボンをつけて完成しました。

ゆっくり混ぜて溶かすと甘い香りが漂い始め、子どもたちはわくわく気分。溶かしたチョコにシリアルを混ぜて冷

LIBRARY

私が紹介する本は、『いのちのえんぴつ』という本です。

この本の主人公の加純ちゃんは、10歳のとき、脳幹がはれてしまう病気にかかってしまい、体にマヒが残ってしまって、体のバランスをとることが難しくなり、車いすで生活をしている女の子です。

今月の案内人



渡邊 奈々さん  
(大町区)

加純ちゃんは体育の授業に参加できないので、小山内先生と一緒に過ごしています。あるとき加純ちゃんは、小山内先生からドイツで買って

～My Favorite Story～  
■図書室だより■  
私のおすすめ図書

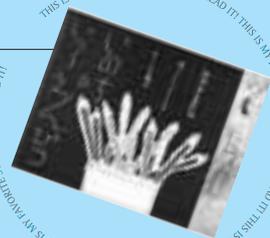
『いのちのいろえんぴつ』(豊島 加純詩/絵)

10歳で脳腫瘍を発病し、車いすで通った学校。広大な自然の中で少女がつづった命の詩と絵をまとめた、生きることへの素直な気持ちがいっぱい詰まった一冊。

きたノートとえんぴつをもらいます。そのノートに加純ちゃんは、思い通りに動かない手で、「十二色」という詩を書きます。

私は、右手が動かなくなったら、左手で字が書けるように練習をする加純ちゃんをすごいなと思いました。また、自分の車いすを押してくれる友だちのまゆちゃんが、加純ちゃんの手伝いをするのでほかの友だち

と遊べないことを、加純ちゃんはとてもつらく思っていました。私は、自分の体が不自由なんだから、他の人に手伝ってもらってもいいと思うのに、人への感謝の気持ちを忘れないう心を持った加純ちゃんはえらいなと思いました。



元気いっぱい  
こうさっ子!



じゅんき  
松永 純輝 くん  
(中横田区)

ゆら姉ちゃん、  
沢山遊んでね!

〈父・研伺さん 母・明日香さん〉

## HEALTH CALENDAR

## 3月の保健活動

- ❖ 4か月・7か月児健診  
3月25日(木) 午前9時
- ❖ 1歳6か月児健診  
3月16日(火) 午後1時
- ❖ 3歳児健診  
3月16日(火) 午後1時20分
- ❖ BCG予防接種  
3月11日(木) 午後1時30分
- ❖ 3種混合予防接種  
3月2日(火) 午後1時30分  
3月26日(金) 午後1時30分
- ❖ 甲友会  
3月30日(火) 午前10時

▶お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

### ❖ 19歳から64歳までもワクチン接種できるようにしました

このたび、国の要綱が改正され、19歳から64歳までの健康な成人の皆さんも、新型インフルエンザワクチンの接種ができるようになりました。

これに伴い、町は「新型インフルエンザワクチン接種事業実施要綱」を改正し、新型インフルエンザワクチン接種に係る費用の実費負担について全額を助成する補助事業対象者を、次のように拡大しました。

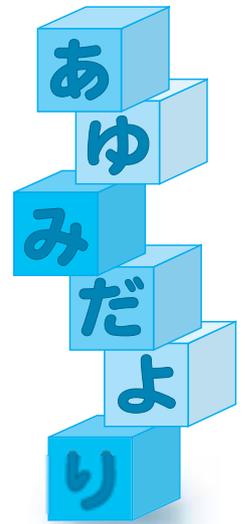
### ❖ 接種費用に関する実費負担の全額助成対象者を拡大します

今回の改正により、次のすべてに該当する人も助成対象になります。

- ① 甲佐町に居住する人
- ② 19歳から64歳までの健康な成人
- ③ 生活保護世帯または町民税非課税世帯に属する人

※従来の対象者に加えて、②に該当す

## 新型インフルエンザワクチン接種補助事業対象者を拡大しました!



町総合保健福祉センター  
町地域包括支援センター  
☎096-235-8711

### ❖ 助成を受けるには、申請手続きが必要ですよ

る人が対象に追加となります。

ワクチン接種に関する助成を受けるには、町総合保健福祉センターに申請が必要です。

❶ 医療機関で接種を受け接種費用を支払った後、申請書など関係書類を町総合保健福祉センターに提出してください。

❷ 申請書など関係書類は、町総合保健福祉センターや町住民生活課、町内受託医療機関にあります。

❸ 申請時には、被接種者あての領収書

または医療機関からの証明と接種済証(コピー可)を添付して提出してください。

※生活保護世帯の人は、申請により町福祉課から「費用負担軽減確認書」の交付を受けて町内受託医療機関に提出すれば、無料(窓口での実費負担なし)で接種を受けることができます(町外医療機関は対象になりません)。

※申請手続きは、接種後早めに行ってください。

### ❖ 異なる医療機関で受けるときは差額の自己負担があります

新型インフルエンザワクチンを、同じ病院などで2回接種を受けた場合の接種費用は、6,150円です。

ただし、初回接種と2回目接種の病院などが異なる場合の費用は7,200円となり、その差額(1,050円)は自己負担となりますのでご注意ください。

# 情報広場

## お知らせ

### 緊急雇用創出事業に係る 町非常勤職員を募集します

現在の経済状況により、企業の雇用調整などでの解雇や継続雇用の中止による離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者など皆さんの生活の安定を図るため、町では募集要項を定めて、次の業務について、緊急に非常勤職員を募集します。

#### ▼募集する事業

##### ① 特別支援教育推進事業

- ・業務内容  
町内小・中学校に配置する特別支援教育支援員
- ・募集人員  
5人
- ・業務開始時期  
4月
- ・業務実施期間  
1年間
- ・募集する事業に関するお問い合わせ

合わせ先

町教育委員会学校教育課

TEL 096・234・0102

##### ② 林道・作業道等維持管理事業

- ・業務内容  
林道・作業道などの草刈りおよび側溝管理などの作業
- ・募集人員  
15人
- ・業務開始時期  
4月
- ・業務実施期間  
6か月間
- ・募集する事業に関するお問い合わせ

合わせ先

町産業振興課

TEL 096・234・1111

##### ③ 一般事務事業

- ・業務内容  
一般事務
- ※町福祉課、町産業振興課、町環境衛生課に配置を予定してします。
- ・募集人員  
3人

#### お問い合わせ先

町総務課

TEL 096・234・1111

(内線154)

御船町大字辺田見395

〒861・3206

ハローワーク上益城出張所

町総務課

TEL 096・234・1111

(内線226)

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町史編さん係  
(町教育委員会社会教育課)  
☎096-234-3310
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111

・業務開始時期  
4月

・業務実施期間  
1年間

・募集期限  
3月19日(金)

・注意事項  
平成21年度において、緊急雇用創出事業で雇用された期間がある場合は、通算で1年以内の雇用となります。

▼申込方法・お申し込み先  
ハローワークを通じてお申し込みください。

▼注意  
ハローワークを通じてお申し込みください。

▼注意  
平成21年度において、緊急雇用創出事業で雇用された期間がある場合は、通算で1年以内の雇用となります。

は、法律により2年に1回の検査を受けることが義務付けられています。

次のとおり検査が行われますので、該当する計量器をお持ちの人は受検してください。

▼日時  
4月16日(金) 午前10時～午後3時

※正午から午後1時までは除きます。

▼検査会場  
町農業研修センター「ろくじ館」

▼検査対象計量器  
・商店などで商品の売買に使用するもの

・病院、薬局などで調剤に使用するもの

・学校、病院、保育園などで体重測定用に使用しているもの

・流通物資の集荷、出荷などに使用するもの

・運送業者などが貨物の運賃算出に使用するもの

・農漁業などの生産者が生産物

計量器の定期検査を受検してください

取引や証明に使用する計量器

計量器の定期検査を受検してください

## 日曜当番医

▶町総合保健福祉センター TEL096-235-8711

3月7日	荒瀬病院	TEL096-234-1161
3月14日	谷田病院	TEL096-234-1248
3月21日	甲佐眼科	TEL096-235-5600
3月28日	荒瀬病院	TEL096-234-1161

## ふるさと応援寄附金のお礼

▶町総務課 TEL096-234-1111(内線224)

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いします。

▶平成21年度寄附金額合計  
177万2,000円 (2月15日現在)

などの売買に使用するもの  
▼手数料  
1台当たり5000円〜2,200円

▼お問い合わせ先

・町産業振興課

TEL 096・234・1111

(内線153)

・県産業技術センター計量検定室

TEL 096・369・2151

## 開催

### くまもと健康づくり応援店 スタンプラリー開催中

県では、県民の皆さんの健康づくりを支援するため、健康に配慮したメニューを提供する飲食店などを「くまもと健康づくり応援店」として162店を指定しています。

現在、第2回「くまもと健康づくり応援店」スタンプラリーを開催しています。

この機会に、ぜひ応援店をご利用いただき、スタンプラリーにご参加・ご応募ください。

▼開催期間

1月23日(土)〜3月22日(月)

▼応募方法

スタンプラリーに参加している応援店の中から3店舗を利用

し、応募用紙に3個スタンプを集めて、住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、県健康福祉部健康づくり推進課へ郵送、または県保健所にお持ちください。

▼賞品

静岡県への往復ペア航空券、ホテルのペア宿泊券、県産のこだわりの食材、健康づくり応援店の食事50割割引券など

▼応募用紙

スタンプラリー参加応援店、

県健康福祉部健康づくり推進課、

熊本市を除く県保健所、町住民生活課、町総合保健福祉センターにあります。

▼応募締め切り

3月24日(水)消印有効

▼発表

賞品の発送をもって代えさせていただきます。

▼応募・お問い合わせ先

・県健康福祉部健康づくり推進課

〒862・8670

熊本市水前寺6丁目18番1号

TEL 096・333・2252

・県御船保健所

TEL 096・282・0016

## 募集

### 町営住宅の補充入居者を募集します

町では、町営住宅補充入居者を募集します。

入居を希望する人は、募集期間内にお申し込みください。手続きなどについては、詳しい内容については、お問い合わせください。

▼募集住宅

下横田団地1戸(29号)

▼募集期間

3月5日(金)〜15日(月)

▼入居時期

4月(予定)

▼入居資格

・現に住宅に困窮し、同居の親族があること。

・税の滞納がないこと。

・単身入居の場合は、次の①〜③の要件のいずれかに該当すること。

①昭和31年4月1日以前生まれた人

②「身体障害者手帳」(1〜4級)の交付を受けている人

③生活保護法の被保護者の人

・世帯の収入の合計が、政令で定める金額以下であること。

▼家賃月額

入居者の収入により、家賃月額は異なります。

※最低家賃月額は、14,100円です。

▼提出書類

町営住宅申込書、入居予定者全員の住民票、所得証明書、納税証明書

▼注意事項

申込者が募集戸数より多い場合は、抽選になります。

▼お申し込み・お問い合わせ先

町建設課

TEL 096・234・1111

(内線163)

### 伝統文化こども教室の 開催団体の募集について

(財)伝統文化活性化国民協会では、平成22年度において伝統文化こども教室を開催する団体を募集します。

伝統文化こども教室とは、現在までに守り伝えられた伝統文化や芸能を、将来にわたり継承し発展させるため、次世代を担う子どもたちを対象に各地域において伝統文化を体験・修得させる活動をしている団体を支援する事業です。

現在までに多くの団体が申請、採択をうけ、活動の幅を広げています。

支援内容など詳しい内容や手続きなどについては、お問い合わせください。

▼応募期限

3月12日(金)

▼お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

TEL 096・234・2447

・(財)伝統文化活性化国民協会

TEL 03・3538・7261

### クリーンセンターへのごみ搬入量(1月)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	185,250	△22,530	8,250
資源ごみ	16,850	△11,920	△4,060
粗大ごみ	3,130	△3,040	△1,540
合計	205,230	△37,490	2,650

※単位はkg。

▶町環境衛生課 TEL 096-234-1111 (内線242)

### 交通事故件数

種別	発生件数
事故件数	4 (△1)
死者	0 (0)
傷者	5 (△1)

2月15日現在(カッコ内は前年比較)

▶町くらし安全推進室(内線241)

### 出動火災件数

種別	発生件数
家屋	0 (0)
原野	1 (1)
その他	0 (0)
合計件数	1 (1)

2月15日現在(カッコ内は前年比較)

▶町くらし安全推進室(内線241)

ネット：4月10日（土）～14日（水）、②郵送・持参：4月12日（月）～21日（水）

・第1次試験日 6月20日（日）

### ○国税専門官採用試験

・受験資格 ①昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者、②平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者、平成23年3月までに卒業見込みの者および人事院が認める者

・受験申し込み受付期間 4月1日（木）～14日（水）

・第1次試験日 6月13日（日）

### ○労働基準監督官採用試験

・受験資格 ①昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者、②平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者、平成23年3月までに卒業見込みの者および人事院が認める者

・受験申し込み受付期間 4月1日（木）～14日（水）

・第1次試験日 6月13日（日）

### ○法務教官採用試験

・受験資格 ①昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者、②平成元年4月2日以降生まれで大学・短大・高専を卒業した者、平成23年3月までに卒業見込みの者および人事院が認める者

・受験申し込み受付期間 4月1日（木）～14日（水）

・第1次試験日 6月13日（日）

▶受験案内などの請求方法 返信用封筒（角形2号で140円分（国税専門官採用試験については120円分）の切手をはり、あて先・請求する試験名を明記したものを同封した封筒に、請求する試験名を朱書きして送付してください。

### ▶請求・お問い合わせ先

・人事院九州事務局第二課試験係  
〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2-11-1

☎092-431-7733

・人事院国家公務員試験採用情報NAVI

URL <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>



## 自転車を盗まれないために いつでもどこでも2ロック

御船警察署

自転車を盗まれないためには、「いつでもどこでも愛錠2ロック」が基本です。

### ○わずかな時間でも必ずロック！

コンビニで買い物するときなど、自転車からほんのちょっと離れている間に盗まれてしまうことがあります。少しの間でも、必ず鍵を掛けましょう。

### ○効果あり！防犯登録

防犯登録をすると、盗難防止に視覚的な効果があり、また、盗まれた自転車の早期発見・返還につながります。自転車を購入するときや譲り受けたときには、防犯登録をしましょう。

### ○自宅や学校でも必ずロック！

安全と思える自宅の敷地内や駐輪場でも、自転車が盗まれることが少なくありません。駐輪するときは、どんな場所でもしっかりと鍵を掛けましょう。

### ○車上狙いに注意！

御船警察署管内では、車上狙いも発生しています。駐車するときは、わずかな時間でも必ず鍵を掛け、車内に貴重品などを置いたまま車外に出ないようにしましょう。

### ▶お問い合わせ先

御船警察署  
☎096-282-1110

## 子育て支援 カレンダー



### ◆甲佐保育園 ☎096-234-0186

3月3日(水)	仁田子老人会訪問
3月20日(土)	卒園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

### ◆若草保育園 ☎096-234-0013

3月5日(金)	フォトフレームづくり
3月19日(金)	お別れ会
3月20日(土)	卒園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

### ◆竜野保育園 ☎096-234-0519

3月5日(金)	ジャガ芋植え
3月6日(土)	保育参観
3月10日(水)	お別れ遠足
3月27日(土)	卒園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

### ◆乙女保育園 ☎096-234-3947

3月25日(木)	卒園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

### ◆緑川保育所 ☎096-234-0789

3月3日(水)	ひなまつり
3月27日(土)	卒園式
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	

### ◆地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

3月1日(月)	カレンダー作り
3月3日(水)	手型あそび
3月5日(金)	ジャガ芋植え
3月8日(月)	散歩
3月10日(水)	お別れ遠足
3月12日(金)	誕生会に参加
3月15日(月)	2歳児との交流
3月17日(水)	思い出帳づくり
3月19日(金)	園庭あそび
3月24日(水)	お別れパーティー
育児相談(月～金曜日)	
体験保育(午前9時30分～正午)	



# お知らせ掲示板

## お知らせ

### 万一のけがに備えてスポーツ安全保険に加入しましょう

財スポーツ安全協会熊本県支部

平成22年度のスポーツ安全保険の加入受け付けが今月から始まります。

子ども会や運動クラブなど団体活動を行う5人以上で加入できます。万一のけがや賠償責任に備えて加入しましょう。

▶加入対象者 団体活動を行う5人以上で加入できます。

▶対象 団体で活動中の事故、または団体活動への往復中の事故

▶保険内容 傷害保険、賠償責任保険、共済見舞金

▶掛金 子ども・600円～、大人・活動内容によって金額が異なります。

▶お問い合わせ先

財スポーツ安全協会熊本県支部（財熊本県体育協会内）

☎096-213-9015

## 募集

### 第22回熊本県シルバースポーツ交流大会参加者募集

財熊本さわやか長寿財団

財熊本さわやか長寿財団では、高齢者の健康、生きがいづくりを目的に、第22回熊本県シルバースポーツ交流大会を開催します。

スポーツ愛好家の皆さん、奮ってご参加ください。

▶競技種目 ラージボール卓球、テニ

ス、ソフトテニス、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、健康マラソン、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、サッカー、ダンススポーツ、以上16種目

▶競技会場 熊本県民総合運動公園ほか4会場

▶日程 5月10日（月）～22日（土）

※競技種目別の詳しい日程については、大会パンフレットをご覧ください。

▶参加資格 県内在住者で、60歳以上の人（昭和26年4月1日以前に生まれた人）

※健康マラソン女子は、50歳代の人も参加できます。

※全国健康福祉祭北海道・札幌大会に出場した人は、参加できない種目があります。

▶参加費 個人競技・1人5000円

※団体競技は、種目により金額が異なります。

▶募集期限 3月19日（金）

▶申込方法 町福祉課または町教育委員会においてあるパンフレットにてお申し込みください。

▶お問い合わせ先

財熊本さわやか長寿財団生きがい推進課

☎096-354-3083

### 上益城建設高等職業訓練校訓練生募集のお知らせ

上益城建設高等職業訓練校

上益城建設高等職業訓練校では、平成22年度の訓練生を受け付けています。

本校では、働きながら木造建築物に関する技術を取得でき、建築士・施工管理士試験などの受験対策にも役立ちます。多くの皆さんの入校申し込みをお待ちしています。詳しいことについては、お問い合わせください。

▶募集条件 郡内の工務店などの事業

所に勤務する建築従事者など

※新卒者を含み、年齢は問いません。

▶訓練学科 木造建築科

▶訓練開校日 毎週木曜日

▶訓練期間 3年間

▶訓練内容 座学201時間、実技実習114時間

▶特典 本格木造技術者早期養成、建築士・施工管理士受験対策、大工1・2級技能士指導、各種建設関係資格指導あつせん

▶受付期限 3月25日（木）

▶お申し込み・お問い合わせ先

上益城建設高等職業訓練校

☎096-282-0339

### 平成22年度国家公務員採用試験（大卒程度）のお知らせ

人事院九州事務局

平成22年度国家公務員採用試験（大学卒業等程度）の日程については、次のとおりです。

▶試験区分

○国家公務員採用Ⅰ種試験

・受験資格 ①昭和52年4月2日～平成元年4月1日生まれの者、②平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者、平成23年3月までに卒業見込みの者および人事院が認める者

・受験申し込み受付期間 ①インターネット：4月1日（木）～3日（土）、②郵送・持参：4月1日（木）～8日（木）

・第1次試験日 5月2日（日）

○国家公務員採用Ⅱ種試験

・受験資格 ①昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者、②平成元年4月2日以降生まれで大学・短大・高専を卒業した者、平成23年3月までに卒業見込みの者および人事院が認める者

・受験申し込み受付期間 ①インター



西寒野大祇神社の雪景色 (西寒野区・井上英利さん提供)

## 町民文芸

【短歌】 米納 三雄 選

目覚めればただ一面の銀世界感慨深くわが町を見る  
窓際に茎を伸ばせるシクラメンの咲き古りし花蝶のごと見ゆ  
美しき尾をちょこちょこ振りて仲良しの二羽の鶴鴒何を啄む  
一面に積もりし雪は朝の日に眩しく光るダイヤのように  
大晦日の十六夜の月冴え渡り年の収めと言うごとく照る  
南天の朱実に積もる初雪を揺らして落とす老いの戯れ  
初春の光やさしく差す道の落ち葉踏みしめ散歩楽しむ  
わが町の団地五階に灯り無し住み難いのか空き家となりて  
白梅の蕾ふっくら膨らみて空は青空差す陽もやさし  
晴れ渡る浅黄の空ゆ射す光に庭面の雪の斑に解くる  
一夜にて雪の積もりし路地来れば達磨がひとつ正座して居り  
里に住む同級生の遊きてより独りとなりて残る淋しさ  
久々に大雪降れる驚きと嬉しさに少し丸めて見たり  
成人の晴れ着の孫と並び立つ今日の幸せ溢るるばかり  
拾われし黒き子猫は一年を過ぎて家族の顔となりたり

緒方 明美  
赤星 延子  
田添 徳子  
塚原 暁益  
本田富美子  
松本ぬい子  
森田 房恵  
内田乃武子  
井上ユリ子  
上村 かず  
吉永由紀子  
本田 隆章  
上村やす美  
内山タミエ  
渡辺 幸士

皆さんの作品をお待ちしております。  
(町公民館事務局 ☎096-234-2447)

### 「うっとり」

懐メロにうっとりして日向ぼこ 緒方 瑞枝  
音痴でもうっとり聞くと曲はある 林 雅之  
薄化粧うっとりとする姥桜 内村 邦夫

### 「血」

ときめきも無くて血圧正常値 北 仁子  
相撲好きテレビ機敷で血が騒ぐ 坂口 政子  
たまの旅心騒いで血は滾る 道上キヌ子

### 「梅」

梅散って桜はまだか子は無事か 布田 愛子  
梅の花そっと咲いたか崖の上 福田 清子  
春風と梅の香希望の部屋に満ち 丸岡はる子

### 「バス」

「お久しぶり」話が弾む町のバス 成松 松枝  
九十九折り町営バスが風を切る 緒方 正堂  
町営バス病院前で「空」になる 渡辺 幸士

嫁が居て三人すする晦日蕎麦 本田サツ子

もぐら打ち待つ灯をともし扉を開く 田端 慶子

旅の宿初漁の舟を窓に見て 高田れい子

冬の日の日射しの薄し庭の冷え 堀田 孝恵

### 【俳句】

それぞれの容りに雪被て庭木美し 楠本 美鶴

その昔圍炉裏なつかし矢部の里 古田 幸子

新春の光りを放ち今日出ず 本田 信子

お誕生

住所	氏名	性別	保護者
田口豊中	石坂蓮美香	女	麻紀恵
内古田	古田堅晟	男	昭沙
横田	田上虎龍	男	将

ご結婚

住所	氏名
岩下	岩崎雅和
熊本市	平山沙織

おくやみ

住所	氏名	年齢	世帯主
田口白南三吉上上豊岩白上緑糸岩上	布田正弘 旗田上シズ子 三箇田上一登 田米村正道 早川小林ツキメ 内井上タシ 下村上續 旗井芹光雄 上揚赤星源藏 町杉本ムメ子 田塚崎初恵 下松永素生 上早川美濃田ムワ	66 76 95 96 87 96 83 88 90 91 91 68 81	誠一郎 美智雄 育男 正英 学 山本泰生 一 一 サチ子 ムメ子 治子 和 浩

〔町史編さんだより〕

今回は、旧糸田村庄屋の緒方家についてお話しします。近世の肥後細川藩の地方行政区画は、郡から手永、手永から村にというように区分され、それぞれ郡代、惣庄屋、庄屋が担当していました。今の組織に強いて当てはめるなら、県振興局長、町長、区長といったところでしょうか。

郡代は、はじめは郡奉行と呼ばれていましたが、宝暦の改革で郡代となり、惣庄屋らに対し職務の指示をしました。惣庄屋は、手永内の各村を指揮し、その下で村を統括・代表していたのが庄屋でした。庄屋は、行政組織の最末端として、村の人畜数の調査をしたり、貧困者の救済、年貢や雑税の賦課・徴収という、百姓と日常的に接することが仕事でした。

江戸時代、緒方家が庄屋を世襲していた糸田



この内、郡代と惣庄屋は知行取りであるため、どのような職掌であったのかは、藩庁であった細川家の永青文庫に史料が多く存在して、ある程度のこととは理解できます。ところが、村の長である庄屋の職掌については、史料の多くがそれぞれの地域に分散していること

甲佐の歴史を紡いで

～町史編さんだより(18)～

甲佐町の庄屋文書(前編)

町史編集委員 花岡 興史 (近世)

や地域性もあり、なかなか具体的に分かりづらいものです。その中で、甲佐町糸田(旧糸田村)の緒方家文書は、量・質ともに県内屈指のものです。県立図書館の文書調査では、1394番まで番号がつけてありますが、一括して「書状」として分類された

ものもあり、その数は膨大です。緒方家が特に注目されるのは、早い段階から糸田村の庄屋を世襲した家柄だからです。多くの地方文書は、19世紀に入った文化・文政期のもですが、ここには、18世紀前後の元禄・正徳期の早い段階の糸田村関係文書が、伝来しています。庄屋は、18世紀中ごろの宝暦ころまでは世襲されることが多く、後に所替が頻繁に行われるようになり、任地に根ざした者は少なくなりました。しかし、この緒方家は連続として糸田村庄屋としてあり続けていました。(次号に続く)

▼『甲佐町史』編さんに関するお問い合わせ先  
町社会教育課町史編集係  
☎096・234・3310

編集後記

日本勢の活躍もあり、盛り上がりのうちに閉幕した冬季五輪。今回の開催で、テレビ観戦を一番楽しみにしていた競技は、カーリング競技。「氷上のチェス」と呼ばれ、2チームが戦略を立てて、交互に氷上で石を投げ合い得点を競うスポーツ。

ただ、最大の関心事は競技そのものではなく、そのテレビ解説。初心者的心を競技の魅力へといざない、上級者の目を的確な戦術分析で競技の本質に向けさせる語り口が印象的だった前回大会の解説は、メダル級。

今大会も、その語り口は健在で、カーリングというマイナーな競技の醍醐味を知ってもらいたいという、競技への敬意と愛情にあふれたものでした。

情報を分かりやすく伝える仕事に携わる者として、今回も感心することしきり。4年後の観戦もまた楽しみます。(C)

DATA		
平成22年1月31日現在		
人口・世帯数	増減	
男	5,362	9
女	6,121	11
計	11,483	20
世帯数	4,142	6



# 木の風景

木の風景 [78]

船津阿蘇神社の  
スギ

所在地：船津



## スギ <スギ>

スギ科スギ属 [常緑高木]

船津の船津阿蘇神社には、鳥居をくぐり社殿へと進む参道に、参拝者を静かに迎える杉並木が立ち並ぶ。

同神社は、江戸時代の1670（延慶3）年に建立され、阿蘇神社の祭神である健甞竜命（たけいわたつのみこと）などを祭る。

境内には、不動明王像や阿弥陀如来像などを安置する船津仏像堂もある。参拝すると頭髪が黒くなると伝えられるため、同堂は「黒髪さん」とも呼ばれている。

### <説明>

日本各地で広く自生し、また有用樹として古くから盛んに植林されている。神社などにも植えられているものも多

い。

大きいものは高さ約60m、直径約6mに達する。幹は真っすぐ伸び、樹皮は暗赤褐色で縦に裂ける。葉は鎌上針形で、枝にらせん状につき、長さ0.4～1.2mで、小枝ごとに枯れて落ちる。

花は雄花と雌花があり、4月ごろ開花する。球果は、長さ2～3mの卵状球形で、10月ごろ成熟する。

広報

# こうさ

2010年（平成22年）3月号  
通巻488号

今月の表紙

2月21日（日）西村民俗資料館での「とつげき！甲佐の資料館！」でのひとコマ。地域の皆さんに縄の作り方を習う子どもたち